

2013年度 朝永振一郎記念

第8回「科学の芽」賞の実施について

1. 趣旨

筑波大学では、本学の前身の東京教育大学の学長を務めるなど、本学にゆかりのあるノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくとともに、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心と芽を育てることを目的としたコンクールを行い「科学の芽」賞を授与します。

2. 第7回応募状況(2012年度)

平成24年8月20日(月)～平成24年9月30日(日)にかけて募集したところ、全国31都道府県及び海外9カ国(中国、韓国、中華民国、メキシコ、タイ、シンガポール、ドイツ、ハンガリー、マレーシア)の日本人学校から全部門合計で2,623件(個人2,506件、団体117件)の応募がありました。これは、前年度に比べ、348件増加しており、過去最高の応募件数となりました。

昨年度は2,500件を超える応募がありましたが、今後もより多くの地域からより多くの児童生徒に応募していただきたいと思えます。

第7回 応募件数(件)

小学生部門	国立	708 (488)	中学生部門	国立	477 (700)
	公立	91 (33)		公立	152 (141)
	私立	6 (3)		私立	892 (706)
	海外	69 (84)		海外	108 (55)
	計	874 (608)		計	1,629 (1,602)
高校生部門	国立	6 (2)	全部門合計	国立	1,191 (1,190)
	公立	71 (23)		公立	314 (197)
	私立	43 (40)		私立	941 (749)
	海外	- (-)		海外	177 (139)
	計	120 (65)		計	2,623 (2,275)

カッコ内は第6回応募件数

【参考】部門別応募状況

区分	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
小学生部門	281	411	682	596	588	608	874
中学生部門	328	416	519	530	737	1,602	1,629
高校生部門	36	19	47	32	50	65	120
合計	645	846	1,248	1,158	1,375	2,275	2,623

3. 第7回審査結果

審査にあたっては、岩崎洋一前筑波大学長を名誉審査委員長とし、審査委員として大学教員（11名）及び附属学校教員（24名）に、審査協力者として学外審査員（2名）、本学の大学院生（13名）が、審査・選考を行った結果、小学生部門10件、中学生部門7件、高校生部門3件について、優秀と認め「科学の芽」賞を授与することとしました。なお、小学生部門の受賞者のうち2名は4年連続4度目の受賞となりました。

受賞者数（件）

区分	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
第7回目	10（—）	7（1）	3（2）	20（3）
第6回目	10（—）	9（1）	3（3）	22（4）
第5回目	9（—）	9（1）	3（2）	21（3）
第4回目	10（—）	8（4）	2（1）	20（5）
第3回目	11（1）	9（1）	3（2）	23（4）
第2回目	10（—）	9（1）	1（1）	20（2）
第1回目	8（—）	8（1）	3（1）	19（2）

【注】（ ）内数値は団体による応募で内数

また、上記「科学の芽」賞の外、次のとおり「科学の芽」奨励賞、「科学の芽」努力賞、「科学の芽」学校奨励賞を授与することとしました。

区分	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
「科学の芽」奨励賞	16（—）	11（3）	2（2）	29（11）
「科学の芽」努力賞	40（—）	35（5）	10（8）	85（13）

【注】（ ）内数値は団体による応募で内数

「科学の芽」学校奨励賞	19校
-------------	-----

4. 第8回「科学の芽」賞の実施概要

(1) 主催

筑波大学

(2) 後援

毎日新聞社、時事通信社、日本教育新聞社、日本物理学会、日本物理教育学会、
日本科学教育学会、日本理科教育学会、日本地質学会、日本生物教育学会、
日本化学会、日本地学教育学会、日本初等理科教育研究会、文部科学省(申請中)

(3) 応募資格

全国の小学校3年生～中学校・高等学校(高等専門学校3年次までを含む)、中等教育学校、特別支援学校の個人もしくは団体

「小学生部門」、「中学生部門」、「高校生部門」に分けて公募します。

(4) 募集作品

ふしぎだと思ふこと
これが科学の芽です
よく観察してたしかめ
そして考えること
これが科学の茎です
そうして最後になぞがとける
これが科学の花です

(朝永振一郎)

・この言葉のように、子どもたちが自然現象の不思議を発見し、観察・実験して考えたことをまとめたもので、完成された作品に限らず、子どもらしい素直な疑問・発見があるものが望ましい。

・応募作品は、レポート用紙A4判10枚以内とします。

(※朝永先生の言葉は、京都市青少年科学センター所蔵の色紙に書かれたもの。)

(5) 応募期間

2013年(平成25年)8月20日(火)～9月30日(月)[消印有効]

応募方法等の詳細は筑波大学ホームページ(「科学の芽」賞)を参照ください。

<http://www.tsukuba.ac.jp/community/kagakunome/index.html>

(6) 送付先

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

筑波大学「科学の芽」賞実行委員会 宛

(注)応募作品は原則として返却しません。

(7) 審査方法・審査結果発表

筑波大学教員、筑波大学附属学校教員及び後援団体関係者などが審査・選考を行います。

審査結果発表 2013年(平成25年)11月下旬

筑波大学ホームページに掲載するとともに、受賞者本人に通知します。

なお、受賞作品は公開します。

(8) 賞・記念品

受賞者には学長から賞状と記念品を贈呈します。(その他、奨励賞・努力賞を設けています。)

また、応募者全員に記念品をお贈りします。

(9) 表彰式・発表会

2013年(平成25年)12月21日(土) 筑波大学学生会館(茨城県つくば市)

(10) 問合せ先

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

筑波大学「科学の芽」賞実行委員会(学校支援課)

電話 03-3942-6806

E-mail kagakunome@un.tsukuba.ac.jp